

# 主要品目産地概況と販売見通し（令和8年7月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 97	¥ 90	▼	=	▼	¥ 80 (¥ 69 )
	産地概況		長野県産JA川上物産、川上蔬菜の入荷。現在のところ生育は順調で6玉中心の入荷見込み。昨年は安値推移したが、本年は平年並みの価格推移の見込み。			
	総入荷量		150 t		前年比 100 %	
キャベツ	¥ 102	¥ 90	▽	=	=	¥ 85 (¥ 74 )
	産地概況		群馬県産主力の入荷。中旬以降長野県産の入荷予定。嬭高村全村では作付けをやや後ろにずらしており、大きな出荷の山を作らないとしている。			
	総入荷量		350 t		前年比 104 %	
ねぎ	¥ 400	¥ 450	=	=	▼	¥ 380 (¥ 300 )
	産地概況		茨城、大分産を中心入荷。天候によるが安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		70 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 536	¥ 550	=	△	=	¥ 700 (¥ 684 )
	産地概況		岐阜県産を中心に関東高冷地からの入荷。出回りの少ない時期である為、価格はやや強めを予想する。			
	総入荷量		21 t		前年比 105 %	
小松菜	¥ 238	¥ 260	=	=	▼	¥ 250 (¥ 220 )
	産地概況		茨城産を中心に県内産の入荷。天候次第ではあるが概ね平年並みの入荷を予想する。			
	総入荷量		58 t		前年比 94 %	
アスパラガス	¥ 1,500	¥ 1,500	▼	=	▼	¥ 1,550 (¥ 1,400 )
	産地概況		長崎、福岡、長野産の入荷。気温の上昇と共に出荷量が増加する見込み。			
	総入荷量		14 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 485	¥ 490	=	=	▼	¥ 480 (¥ 484 )
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。安定した入荷見通しから昨年並みの価格予想。			
	総入荷量		80 t		前年比 116 %	
レタス	¥ 106	¥ 70	▲	▲	▼	¥ 80 (¥ 78 )
	産地概況		長野県産の入荷。上旬は品種の切り替えで減少となるも中旬以降は安定した入荷となり、前年並みの価格予想。			
	総入荷量		240 t		前年比 98 %	
生椎茸	¥ 972	¥ 970	▼	=	=	¥ 878 (¥ 854 )
	産地概況		石川共販を中心に、富山、兵庫、徳島産の入荷。順調な入荷を見込むが、気温上昇とともに荷動き鈍く、弱保合見込み。			
	総入荷量		18 t		前年比 103 %	
しめじ	¥ 512	¥ 470	▼	=	▼	¥ 450 (¥ 444 )
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。出荷は、JA全農長野物で計画減産中。JA全農長野物とホクトは引き続き生育にバラ付きあり。価格は、入荷に不安定感はあるが気温上昇と共に荷動き鈍く、弱保合を見込む。			
	総入荷量		13 t		前年比 101 %	
えのき	¥ 287	¥ 290	▼	=	▼	¥ 240 (¥ 231 )
	産地概況		長野県産中心の入荷。種菌が原因による生育不良や施設改修などのため、産地によって入荷に波が引き続き出ている。本格的な計画減産中。価格は、入荷に不安定感があるものの気温上昇と共に荷動き鈍く、保合を見込む。			
	総入荷量		20 t		前年比 103 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,166	¥ 3,200	=	=	▲	¥ 3,500 (¥ 3,437)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。先月からの降雨の影響で、当月全体的に相場は例年より強めに推移することが予想される。出荷はおおむね安定した入荷を見込むが、局所的に減少するタイミングがあることが見込まれる。			
	総入荷量		5.3 t		前年比 100 %	
春菊	¥ 636	¥ 1,100	▲	=	▲	¥ 1,500 (¥ 1,536)
	産地概況		岐阜産飛騨農協からの入荷。週3回の販売、中旬頃から150gタイプの入荷見込む。			
	総入荷量		1 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 338	¥ 320	=	=	▼	¥ 290 (¥ 294)
	産地概況		石川、鹿児島、長崎産の入荷。石川産は金沢こぶき南瓜、6日(月)から加賀市味平南瓜が入荷する予定。鹿児島産、長崎産は初旬で終了見込み。価格は昨年並みと予想する。			
	総入荷量		90 t		前年比 98 %	
胡瓜	¥ 269	¥ 290	▼	▲	=	¥ 350 (¥ 346)
	産地概況		福島県産主力に、山形、石川、上旬より長野県産の入荷。地物は4日販売でJA金沢が終了となり、上旬以降露地作型個人物の入荷が増量見込み。概ね順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		200 t		前年比 114 %	
茄子	¥ 394	¥ 410	=	▲	▼	¥ 410 (¥ 402)
	産地概況		群馬、山形県産主体に茨城、石川県産短茄子、茨城県産長茄子の入荷。群馬県産茄子は中旬以降ハウス物の出荷が減少となり価格はやや堅調となる見通し。			
	総入荷量		120 t		前年比 104 %	
トマト	¥ 318	¥ 327	=	▲	=	¥ 360 (¥ 333)
	産地概況		初旬は石川県産の主体の入荷。愛知県産が中旬で入荷終了。初中旬から岐阜県産が入荷の予定。価格は例年通り高値での推移と予想する。			
	総入荷量		290 t		前年比 104 %	
ミニトマト	¥ 602	¥ 650	△	=	▼	¥ 720 (¥ 762)
	産地概況		愛知県産は前半でほぼ終了し、北海道産、石川県産主体の入荷に徐々に切り替わっていく。価格動向については、暑さの影響による数量の変化で大幅に動く可能性がある。			
	総入荷量		68 t		前年比 140 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ピーマン	¥ 456	¥ 510	△	▲	=	¥ 500 (¥ 504 )
	産地概況		高知県・北海道・長野県産を主体の入荷。上旬から北海道産が始まり、中旬頃から長野県産が出てくる予定。価格は平年並みの見通しだが天候の影響による数量変化で上下する可能性がある。			
	総入荷量		37 t	前年比		120 %
豆類	¥ 1,035	¥ 1,100	=	▼	=	¥ 1,050 (¥ 1,020 )
	産地概況		いんげんは長野県産中心になるが、作付減少による影響が大きい。きぬさや、スナッフ豌豆は北海道産、えだまめは岐阜、群馬産中心に石川県産、下旬から山形県産の入荷。暑さによる価格の上下に注意が必要。			
	総入荷量		18 t	前年比		106 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 86	¥ 100	▲	=	=	¥ 110 (¥ 117)
	産地概況		岐阜産に加え中旬頃より北海道産の入荷予定。			
	総入荷量		260 t	前年比		103 %
かぶ	¥ 191	¥ 200	▼	=	▼	¥ 180 (¥ 176)
	産地概況		青森産の入荷。3L中心の入荷となる。			
	総入荷量		28 t	前年比		93 %
人参	¥ 141	¥ 170	▲	=	▼	¥ 175 (¥ 198)
	産地概況		青森産中心に、和歌山産の入荷。月末には北海道産の入荷予定。青森は前年並みの作付けで、やや遅れは見られるが順調な入荷予定。			
	総入荷量		200 t	前年比		107 %
蓮根	¥ 865	¥ 1,200	▼	▼	▼	¥ 900 (¥ 912)
	産地概況		愛知産ハウス物中心の入荷。安定した入荷が見込まれる。			
	総入荷量		3.7 t	前年比		100 %
甘藷	¥ 381	¥ 397	▼	=	▼	¥ 300 (¥ 292)
	産地概況		高知産中心に静岡産の入荷。生産者の減少から入荷減少傾向にある。			
	総入荷量		50 t	前年比		94 %
馬鈴薯	¥ 140	¥ 180	▲	=	▼	¥ 180 (¥ 114)
	産地概況		長崎県産は残量の入荷。石川県産は地震の影響からまとまった出荷は無い。他に福井産や関東近郊産等の雑多な入荷を見込んでいる。前年度と比べ大幅高だが平年並みの単価を見込んでいる。			
	総入荷量		100 t	前年比		80 %
長芋	¥ 398	¥ 400	=	▲	▲	¥ 420 (¥ 412)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物中心でC品等下位等級の比率は低い。気温の上昇に伴い全国的な引合の強まりが予想され相場上昇しながらの推移が見込まれる。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
玉葱	¥ 103	¥ 110	=	=	▲	¥ 120 (¥ 122 )
	産地概況		兵庫産主力に富山産等府県産の入荷。各産地平年並の入荷が見込まれる。			
	総入荷量		460 t		前年比 102 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウス みかん	¥ 1,451	¥ 1,150	=	=	▼	¥ 1,050 (¥ 1,131)
	産地概況		愛知(JA蒲郡)、佐賀(JA唐津)県産の入荷。愛知県産前半はL・M中心、中旬よりM中心の順調な入荷を見込む。価格は平年の弱保合の見通し。			
	総入荷量		20 t	前年比		117 %
メロン	¥ 835	¥ 800	=	▼	=	¥ 750 (¥ 738)
	産地概況		アールスメロンは静岡、石川産、雑メロンは北海道中心に山形、千葉産の入荷。全体的に気温高による前進出荷傾向又、大玉の出荷が目立つ価格は前年よりやや高い推移予想。			
	総入荷量		70 t	前年比		97 %
西瓜	¥ 220	¥ 200	▼	=	▲	¥ 210 (¥ 210)
	産地概況		JA金沢市より入荷。最盛期は7月10日前後になる。			
	総入荷量		1,800 t	前年比		100 %
りんご	¥ 401	¥ 407	=	▲	=	¥ 444 (¥ 471)
	産地概況		青森県産有袋ふじ、シナノゴールドの入荷。産地残量が少なく単価高で推移する見通し。			
	総入荷量		45 t	前年比		50 %
桃	¥ 1,106	¥ 1,157	▼	=	=	¥ 944 (¥ 979)
	産地概況		山梨県産白鳳をメインに加納岩、なつっこなど多品種が出揃う見込み。また、下旬には福島県産も入荷予定。			
	総入荷量		90 t	前年比		99 %
ぶどう	¥ 1,700	¥ 1,700	▼	=	▲	¥ 1,700 (¥ 1,700)
	産地概況		山梨県種無し巨峰が7月10日前後からの入荷予定。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 242	¥ 240	=	=	=	¥ 240 (¥ 211 )
	産地概況		暑さとともに需要も減少。フィリピン産、南米産とも安定入荷を見込むが、現地の生産もやや少なめ。価格は保合を見込む。			
	総入荷量		1,370 t		前年比 92.0 %	
オレンジ	¥ 350	¥ 350	▲	=	=	¥ 360 (¥ 329 )
	産地概況		オーストラリア産ネーブルの入荷は不安定なところもあるが、72玉88玉中心の販売となる。			
	総入荷量		24 t		前年比 88.0 %	
グレープフルーツ	¥ 265	¥ 260	▲	=	=	¥ 270 (¥ 181 )
	産地概況		南アフリカ産ルビー種中心の入荷、ホワイト種は希少。入荷は順調で品質も良好との事。			
	総入荷量		15 t		前年比 80.0 %	
レモン	¥ 423	¥ 425	=	=	=	¥ 430 (¥ 330 )
	産地概況		チリ産は順調な入荷を見込むがやや入荷量は少なめ。カリフォルニア産と比べ安値を期待するが、立ち上がりの価格は保合で推移。			
	総入荷量		15 t		前年比 85.0 %	
パイナップル	¥ 269	¥ 240	=	=	=	¥ 240 (¥ 192 )
	産地概況		フィリピン産の入荷。大玉、小玉サイズともに順調な入荷。台湾産パイナップルは上旬の入荷で終了。価格は保合で推移。			
	総入荷量		32 t		前年比 86.0 %	
キウイ	¥ 745	¥ 750	▲	▲	=	¥ 850 (¥ 730 )
	産地概況		ニュージーランド産はゴールドは順調な入荷、大玉～中玉は豊富。グリーンは隔週の入荷で25玉～33玉中心、小玉は不足気味。			
	総入荷量		100 t		前年比 95.0 %	